

放課後等デイサービス事業に係る自己評価結果公表用

公表日: 令和8年1月28日

事業所名: こどもプラス松前教室

事業所職員及び保護者の方の御意見を踏まえ、自己評価の結果を公表します。
評価を踏まえて、事業所の運営における課題点及び改善すべき点を確認し、今後の運営に活かしていきます。

区分	チェック項目	事業所の現状評価			保護者の方の評価				評価を踏まえた 改善内容・改善目標
		はい	どちらとも いえない	いいえ	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	
環境・ 体制整備	1 利用定員に応じた指導訓練室等スペースの十分な確保	4	0	0	20	0	0	5	利用人数に合わせた余裕を持ったスペースを確保しております。
	2 職員の適切な配置	4	0	0	20	1	1	3	毎週平日に1日くらい閉所されているので困る。
	3 本人にわかりやすい構造、バリアフリー化、情報伝達等に配慮した環境など障がい者の特性に応じた設備整備	4	0	0	19	2	0	4	教室内に画像で掲示しています。バリアフリー化は現在対応しておりません。
	4 清潔で、心地よく過ごせ、子ども達の活動に合わせた生活空間の確保	4	0	0	23	0	0	2	遊びや活動に合わせて環境整備を行っております。
業務改善	1 業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）への職員の積極的な参画	4	0	0					
	2 第三者による外部評価を活用した業務改善の実施	4	0	0					
	3 職員の資質の向上を行うための研修機会の確保	4	0	0					
適切な支援の提供	1 適切に支援プログラムが作成、公表されているか	4	0	0	21	0	0	4	HPに支援プログラムの内容を掲載している。
	2 アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上での児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画の作成	4	0	0	24	0	0	1	
	3 児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画における子どもの支援に必要な項目の設定及び具体的な支援内容の記載	4	0	0	21	0	0	4	計画内に具体的にいきな支援方法を記載しております。
	4 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせた児童発達支援又は放課後等デイサービス計画の作成	4	0	0					
	5 児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画に沿った適切な支援の実施	4	0	0	23	1	0	1	
	6 チーム全体での活動プログラムの立案	4	0	0					
	7 活動プログラムが固定化しないような工夫の実施	4	0	0	23	0	1	1	
	8 平日、休日、長期休暇に応じたきめ細やかな支援	4	0	0					
	9 支援開始前における職員間でその日の支援内容や役割分担についての確認の徹底	4	0	0					
	10 支援終了後における職員間でその日行われた支援の振り返りと気付いた点などの情報の共有化	3	1	0					
	11 日々の支援に関しての正確な記録の徹底や、支援の検証・改善の継続実施	4	0	0					
	12 定期的なモニタリングの実施及び児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画の見直し	4	0	0					

区分	チェック項目	事業所の現状評価				保護者の方の評価				評価を踏まえた 改善内容・改善目標
		はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫した点、改善点	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	
関係機関との連携	1 子どもの状況に精通した最もふさわしい者による障害児相談支援事業所のサービス担当者会議への参画	4	0	0	主に児童発達支援管理責任者が参加している。					
	2 (医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援の実施									
	3 (医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制の整備									
	4 児童発達支援事業所及び放課後等デイサービス事業所からの円滑な移行支援のため、保育所や認定こども園、幼稚園、小学校、特別支援学校(小学部)等との間の支援内容等の十分な情報共有	4	0	0	利用予定表をお渡ししている。トラブル等の際には電話連絡を行っている。 緊急連絡網を設け、迅速な報告を心掛けている。					
	5 他の障害福祉サービス事業所等への円滑な移行支援のため、それまでの支援内容等についての十分な情報提供	4	0	0	送迎時に学校で起きたことを聞き取り、朝のミーティングで情報共有を行っている。 必要に応じて担当者会議を行っている。					
	6 児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携や、専門機関での研修の受講の促進	4	0	0	担当者会議を行っている。					
	7 児童発達支援の場合の保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、放課後等デイサービスの場合は放課後児童クラブや児童館との交流など、障がいのない子どもと活動する機会の提供	2	1	1	休日や長期の休みには公園等に出掛けて地域交流に努めている。	7	3	3	12	小学校が左記の場所になっている為、必要性を感じていません。
	8 事業所の行事への地域住民の招待など地域に開かれた事業の運営	1	1	2	交流会として行事で行われている。					
保護者への説明責任・連携支援	1 支援の内容、利用者負担等についての丁寧な説明	4	0	0	契約時に行っている。	24	1	0	0	
	2 児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画を示しながらの支援内容の丁寧な説明	4	0	0	面談等を行っている。	23	0	0	2	面談時に説明を行っております。
	3 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対するペアレント・トレーニング等の支援の実施	3	1	0		17	0	3	5	必要に応じて送迎時や面談時に行っていきます。
	4 子どもの発達の状況や課題について、日頃から保護者との共通理解の徹底	4	0	0	面談を行ったり、送迎時に日々の様子等伝えたりしている。 必要に応じて面談を設けている。	20	5	0	0	送迎時や面談時に行っていきます。課題等があればいつでも相談を受け付け対応しております。
	5 保護者からの子育ての悩み等に対する相談への適切な対応と必要な助言の実施	4	0	0	職員が聞いてきた際には、管理者へ伝え対応を行っている。	17	4	2	2	相談はいつでも受け付けております。
	6 父母の会の活動の支援や、保護者会の開催による保護者同士の連携支援	4	0	0	以前1度行った。	16	1	2	6	保護者会については検討中です。
	7 子どもや保護者からの苦情に対する対応体制整備や、子どもや保護者に周知及び苦情があった場合の迅速かつ適切な対応	4	0	0	管理者へ伝え、対応を行う。 苦情対応窓口が設けられている。 苦情対応ファイルにまとめ再発防止に務めている。	18	1	0	6	苦情対応については、契約に説明及び、苦情対応について教室内に掲示しております。
	8 障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮	4	0	0	職員間での情報共有を行い、コミュニケーションが取れるように心がけている。	24	0	0	1	
	9 定期的な会報等の発行、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報についての子どもや保護者への発信	4	0	0	毎日のノートに写真を貼っており、様子を伝えている。	21	0	0	4	毎月、月初めに会報の発行及びHPIにて月3回程ブログを更新しております。
	10 個人情報の取扱いに対する十分な対応	4	0	0	個別ファイルでなどの重要書類は鍵をかけて厳重に保管されている。	23	1	0	1	

区分	チェック項目	事業所の現状評価				保護者の方の評価				評価を踏まえた 改善内容・改善目標
		はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫した点、改善点	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	
非常時等の対応	1 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルの策定と、職員や保護者への周知徹底	4	0	0	玄関等に置くなど、周知を行っている。	22	1	0	2	
	2 非常災害の発生に備えた、定期的に避難、救出その他必要な訓練の実施	4	0	0	水害から地震、火災など状況別の避難訓練を設けている。避難訓練を都度行い、避難の仕方や連絡など再確認している。	17	2	0	6	年3回(震災、火災、水害)の避難訓練を実施しております。
	3 服薬や予防接種、てんかん発作等の子どもの状況の確認の実施	4	0	0	契約時や送迎時など、保護者への聞き取りを行い、他職員に共有し状況把握している。					
	4 食物アレルギーのある子どもに対する医師の指示書に基づく適切な対応	4	0	0	個別ファイルにまとめ、その児童のアレルギーに対して十分に注意をしている。					
	5 安全管理の徹底	4	0	0		21	2	0	2	安全計画やマニュアルとして作成して教室内に掲示しております。
	6 家族等との連携を図るため、安全計画に基づく取組内容についての家族等へ周知	4	0	0	各家庭への連絡網をその都度改定しており、迅速な対応に工夫している。	22	1	0	2	会報内に安全対策だよりとして周知しています。
	7 ヒヤリハット事例集の作成及び事業所内での共有の徹底	4	0	0	過去のヒヤリハット報告書をまとめ、事故防止に努めている。書類への記入、ミーティングでの共有を行っている。					
	8 虐待を防止するための職員研修機会の確保等の適切な対応	4	0	0	FC研修の内容として含まれている。園内研修を行っている。					
	9 やむを得ず身体拘束を行う場合における組織的な決定と、子どもや保護者に事前に十分に説明・了解を得た上での児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画への記載	4	0	0	FC研修やマニュアルに身体拘束に関するものが充実している。					